



The Newsletter of the All Saints' Choir Alumni Association, Rikkyo University

聖歌隊OB・OG会報

第一号



立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊OB・OG会
会長 小川 總一郎



立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊
隊長 スコット・ショウ

世界が平安でありますように。

立教大学チャペルのクワイヤーに奉仕したOB、OGの皆さまが、各々の隊長グループの同志的組織を、将来の展望を考慮して一本化し、2003年度より、現役クワイヤーとの交流、資金面の支援を再開できたことを、皆さまとともに喜びたいと思います。

振り返れば、1947年9月、故ブランスタッド先生の再来日によりクワイヤーの奉唱が再開されました。当時日本は敗戦で、食糧不足により餓死者が出て不思議でなく、我々学生も毎日生きていくのが精一杯でした。チャペルも戦争中陸軍倉庫として使用され、見るも無残な姿でした。床を洗剤で水洗いしワックスをかけて、礼拝が可能な状況になりました。パイプオルガンも使用不能で、足踏みのオルガンで奉唱した記憶があります。

その後、ブランスタッド先生の愛弟子の猿田先生、ドーソン先生、崎山先生、そして2002年度よりショウ先生のご指導のもと、57年間、神を賛美する歌声が響き続けてまいりました。

現役がOB・OGになり、将来ますますのクワイヤーの奉唱の支援の活動が末永く続けられることを心より期待するとともに、神の栄光が立教大学キャンパスを中心として傳道されるよう心より祈念しております。

今年の立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊OB/OG会総会に出席のOB/OGの方々と同現役聖歌隊員に挨拶申し上げます。去年の総会のことを思い出し、今年も晩禱、総会、懇親会を楽しみにしています。世代の違ったOB/OG、現役メンバーが共に歌い、交わる特別の時間です。OB/OG会は去年再結成されて以来、大変活動し、2003年秋の奉唱会ではオーケストラと共に演奏できた事は皆様の経済的な支援と演奏への参加の協力の結果で大変感謝致します。

去年2月はイギリスツアーを行いました。OB/OG会の方々のサポートで学院オルガニストの崎山氏の同行が可能となりケンブリッジとウスターのコンサートの奏楽・演奏ができました。これは私達聖歌隊メンバーにとって強い支えとなりました。

今現在、隊員は40名と今年は多くの新しいメンバーが加わり大変嬉しく思います。本日の晩禱でこれらの若いメンバーがOB/OG会の皆様と共に歌う事を楽しみにしています。

聖歌隊OB・OG会再結成の経緯

1. スコット・ショウ隊長の呼びかけ

スコット・ショウ氏が2002年4月より立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊の第6代目の聖歌隊長に就かれてから、春秋の奉唱会へのOB・OGの参加はあったものの、総会および現役との懇親会をはじめ組織だったOB・OGの活動はありませんでした。

そこで2003年7月、スコット・ショウ隊長からOB・OG相互の親睦および現役聖歌隊員との交流を図る、とともに

聖歌隊諸活動へのサポートをお願いしたいとの要望があり、これに答えて有志が「OB・OG会準備委員会」を結成、総会および現役との懇親会の開催を準備し、そして同年9月27日(土)同会が開催され、規約改正案の承認、役員選任などが行われ、OB・OG会が再結成されました。

2. 規約改正の要旨

- (1) 名称の変更 男子卒業生だけの会でなく、女子卒業生も含まれる会であることを名実ともに表現するために、従来の「OB会」を「OB・OG会」に変更しました。
- (2) 会員資格の変更 大学、高校の区分、卒業時、在学中の区分をなくし、在学中に聖歌隊に所属していた人すべてに会員資格を付与することとしました。
- (3) 役員の変更 新たに名簿管理担当を作り、また隊長と現役代表も役員に加えしました。隊長と現役代表を除く役員の選任はすべて総会の議決によるものとし、任期は2年から3年へと延長しました。
- (4) 会報の発行 現役とのコミュニケーションおよび会員相互のコミュニケーションの充実を図るために、会報を発行することとしました。
- (5) 事務局の変更 事務局を会長宅から立教大学内の隊長研究室に変更しました。

3. 役員紹介 (カッコ内は、卒年)

会 長 小川總一郎(1952)
副会長 植野 幸和(1973) 森山 弦人(1999)
会 計 古谷 俣次(1953) 加藤 智宏(2000)
書 記 阿部 智子(1977) 湯田 勝彦(1987)

総 務 辺見 孝昌(1957) 小川 春乃(1959)
那須 輝彦(1983) 汲原 宏枝(1992)
大野菜穂子(1993)

隊 長 スコット・ショウ

現役代表 渡邊 麻美(代表)

山崎 寛子(奉唱会マネージャー)

名簿管理 植野 幸和 山崎 寛子(両者兼任)

* 会長・副会長は、ブランスタッド隊長、猿田隊長、ドーソン隊長のそれぞれの世代から、1名宛で構成することとしました。

4. 総会開催日

総会および現役との懇親会は、従来、聖ミカエルおよび諸天使日に開催されておりましたが、夏休み後でOB・OGも学生もともに忙しく、秋のレクイエム奉唱会の練習も始まり、スケジュール的に困難なこと
現役の前年度活動実績、今年度活動計画の報告を受けて、OB・OGへの賛助を働きかけるという意味で、早い時期の開催が望まれる
イースター、春の奉唱会、ペンテコステを終え、前期試験およびその準備を前にした6月下旬が適当ではないか

という結論を得て、毎年、6月第4土曜日ないし最終土曜日に開催することになりました。

5. 会費および賛助金

OB・OG会の運営費として、会員には、毎年、会費1,000円をご負担いただきます。運営費内訳は、通信費、文具代、会報作成費などです。

また、年2回開催されている奉唱会諸費用として、楽譜代、オーケストラ・エキストラ費用、ソリスト費用などがかかります。そこで、会費とは別に1口5,000円で賛助金を募ることとしました。OB・OG諸兄弟のご協力をお願い申し上げます。

6. 名誉会員

歴代聖歌隊長(夫人)、歴代チャプレン、歴代音楽カウンセラーの方々を、立教聖歌隊OB・OG会の名誉会員にお迎えすることとしました。

名誉会員は、総会および懇親会にお招きし、また、会報をお配りします。

(文責:植野幸和)

OBOG会報に寄せて

2004年代表 渡邊麻美

主の平和 OBOGの皆様にはお元気にお過ごしのことと存じます。

2004年代表を務めさせていただきます、経済学部経営学科3年の渡邊麻美です。発足から一年、今年もこのように礼拝、総会、懇親会という形でOBOG会が開催され、OBOGの皆様との交流を通して聖歌隊の長い歴史と伝統を分かち合えますこと、それを受け継ぐ現役として大変嬉しく思うと同時に感謝いたします。

OBOGの皆様には、年2回の奉唱会へのご参加をはじめ私たち現役の活動への多方面にわたるサポートを賜り、私たちにとって大きな支えとなっております。心より感謝申し上げます。特に、春休みにおける「イギリス合宿」は本当に充実した2週間となりました。

現地での練習を通して聖歌隊がひとつにまとまったこと、またイギリスで礼拝に出席できたことをはじめ、たくさんの経験と実りを胸に隊員一同日々の活動に精一杯取り組んでおります。聖歌隊活動の充実のため今後ともご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

主に在りて



夏合宿礼拝奉仕先 聖マッテア教会にて

2003年 現役活動報告

- 2月 (下旬) Winter Training
 - 25日 春合宿(~3/3、千葉・岩井海岸にて 館山聖アンデレ教会へ礼拝奉仕)
- 3月 (下旬) Spring Training、春の奉唱会練習開始
- 4月 (上旬) 新入生勧誘活動、前期活動開始
 - 20日 イースター礼拝
 - 26日 春の奉唱会(Charpentier:Te Deum)
- 5月 3,4日 新歓ハイク(千葉・岩井海岸にて)
 - 8日 創立記念礼拝
- 6月 8日 ペンテコステ礼拝
- 7月 4日 教会音楽研究所主催 ブラームス・レクチャーコンサート
 - (下旬) 前期活動終了、Summer Training
- 9月 (上旬) Summer Training
 - 9日 夏合宿(~9/15、群馬・片品村にて、前橋聖マッテア教会へ礼拝奉仕)
 - (下旬) 後期活動開始、レクイエム奉唱会練習開始
 - 27日 入隊式(1年生7人、2年生2人が入隊) OBOG総会
- 10月 3日 祐天寺聖パウロ教会にてコンサート
 - 25日 レクイエム奉唱会(Campra:Mass to Messe)
- 11月 2日 新座学園祭 IVY Festa チャペルコンサート
- 12月 3日 イルミネーション点灯式(池袋)
 - 6日 新座学院コンサート
 - 9日 メサイア演奏会
 - 17日 横浜みなとみらいホールにてコンサート
 - 18日 キャロリング(池袋)
 - 20日 自由学園明日館にてコンサート
 - 22日 Lessons and Carolsとオルガンの夕べ(池袋チャペル)
 - 24日 タッカー大晩禱、深夜ミサ、キャロリング
 - 25日 クリスマス礼拝、スタッフ交代
- 1月 (上旬) 後期活動終了

2004年 現役活動報告と計画

- 2月(上旬) Winter Training
 20日 イギリス合宿(～3/6)
- 3月(下旬) 春の奉唱会練習開始
- 4月(上旬) 新入生勧誘活動、前期活動開始
 11日 イースター礼拝
 24日 春の奉唱会(Parry:I was glad、Rutter:Gloria 他)
- 5月 4,5日 新歓ハイク(千葉・岩井海岸にて)
 8日 創立130周年記念式典
 30日 ペンテコステ礼拝
- 6月 6日 三位一体主日、聖歌隊・オーガニストギルド・ハンドベルの3団体で礼拝奉仕
- 7月17日 教会音楽研究所主催 レスター大聖堂音楽監督J・グレゴリー氏によるワークショップへの参加
- 9月 7日 夏合宿(～13日、群馬・片品村にて、軽井沢ショー記念礼拝堂へ礼拝奉仕)
- 9月25日 入隊式
- 10月23日 レクイエム奉唱会
- 12月14日 メサイア演奏会
- 12月下旬 Lessons and Carols(池袋チャペル)
- 12月22日 カザルスホールにてコンサート
- 12月25日 クリスマス礼拝

2004年スタッフ紹介

- 代表 渡邊麻美 (済・営)
 学生指揮者 永野有紀子(文・史)
 奉唱会マネージャー 山崎寛子 (理・化)
 合宿マネージャー 小美戸亜希(法・法)
 財務、新座マネージャー 大森文恵
 (コミュニティ福祉・コミュニティ福祉)
 文書 井上公人 (社・産)
 工藤圭 (文・史)
 礼拝庶務 矢作理恵 (社・産)
 会衆委員、メサイアマネージャー 宮本留衣 (文・英)
 代表委員会委員 元田紗代子(文・史)
 ライブラリアン 石川珠加 (法・国)
 スタッフ(Webサイト制作委員長) 中込多郎 (文・史)

パートリーダー

- S 工藤圭 A 元田紗代子 T 井上公人
 B 高田淳(法・法2年)

隊員数

新入生	S:9	A:5	T:4	B:4	
2年生	S:3	A:2	T:0	B:2	
3年生	S:4	A:6	T:2	B:0	
4年生	S:3	A:0	T:2	B:1	計47名

(2004年6月6日現在)



